

# 会 議 録

作成日 令和3年9月8日

日 時	令和3年9月8日(水) 13:30 ~ 14:30	場 所	特別養護老人ホームすこやか苑 多目的ホール
会議名	令和3年度 第3回 運営推進会議		
出席者	家族代表・民生児童委員・地域包括支援センター職員 入居者代表(リモートで部分参加) 施設長・生活支援課長(生活相談員)・副主任支援員(介護支援専門員)・栄養士		
<p>1 開 会 ※初見の委員がいたこともあり、簡単な自己紹介を実施。</p> <p>2 挨 拶 施設長 各委員の皆様におかれましては、ご多忙の中、本会議に参加いただき誠にありがとうございます。 地域の方と、積極的な意見交換を行い、施設運営に反映させたい考えですので、本日もよろしく願いいたします。 また、青森市内における新型コロナウイルス感染状況につきましては、まだまだ予断を許さない状況にあります。当苑でも、引き続き感染予防策の徹底に努めていきます。</p> <p>3 議 事 (1) すこやか苑の運営状況について ※別添資料「令和3年度 第3回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議 資料」参照 ・副主任支援員(介護支援専門員)から、資料に沿って説明した。 (2) 食事形態について ※別添資料 食事形態比較表・行事食写真・R3.9 献立表参照 ・栄養士から、資料を元に説明し、5つの食事形態で2品(ホッケのねぎ塩焼き、さつまいものプルーン煮)の試食を実施した。</p>			



さつまいものプルーン煮

ホッケのねぎ塩焼き



#### 4 意見交換

##### (1) すこやか苑の運営状況について

Q:事故報告の事例について、原因として考えられる①離床センサーが反応したが、他者介助中にて、すぐ駆け付けることができなかった。とあるが、他入所者の介助とはどのような内容か。

A:この時は排泄介助であった。明け方5時台は排泄介助が集中すること、日頃より、センサーへの対応は優先順位をつけて対応しているが、入居者によっては、その場を離れることが難しい状況もあり、今回はこのような結果となってしまった。

##### (2) 食事形態について

Q:他食形態に比べ、ペースト食の味が薄いよと感じた。

A:調理工程において、凝固剤や水を加える為、他食形態に比べ、多少、味が薄く仕上がってしまうが、調味料を足し調整しています。

Q:自施設では、新規メニューの反応がいまいちである。また、主食がお粥の方にカレーを提供する際、現場ではお粥+カレーに違和感があるとの意見もある。(水分量等の問題から)

A:当施設では、お粥+カレーについては、特別な意見はありませんが、横文字(例:ミネストローネ)メニューへの反応があまりよくありません。その他、1回/年嗜好調査を実施しています。入居者のニーズをなるべく反映できるよう努めています。以前まで、パン食は2回/月、麺類も2回/月としていましたが、嗜好調査の結果を踏まえ、パン食を1回/月(1回減)、麺類を3回/月(1回増)で提供しています。

## 5 その他

- ・ 各委員から入居者代表とリモート面会してもらう。



- ・ 次回予定日（令和3年11月17日（水）13：30～）を確認。開催予定日が近くなったら、再度各委員に連絡を取り、必要があれば日程調整をする旨伝える。

## 6 閉会

令和3年度 第3回 特別養護老人ホームすこやか苑 運営推進会議資料

○入所状況

■入 所	定員29人	
■平均入居者数	7月(28.0名) ※入所0名 退所0名 入院1名 退院1名	8月(28.4名) ※入所1名 退所0名 入院0名 退院0名
■平均介護度	7月(4.1)	8月(4.0)
■平均年齢	7月(89.0歳)	8月(89.3歳)
■入所申込状況	7月(4件)	8月(4件)
	※総待機者数 30名(9/6付け)	

■短期入所	定員10人	
■平均利用者数	7月(8.0名)	8月(9.4名)
■平均介護度	7月(3.1)	8月(2.9)
■平均年齢	7月(86.8歳)	8月(89.0歳)

○事故報告について

※ 毎月リスクマネジメント委員会にて対策検討

■令和3年

区 分/月	7月
ヒヤリハット	2
アクシデント	4
事故(Lv3以上)	1

※8月分は次回委員会9/10でまとめ予定

■事例(事故Lv3以上:通院を伴った事故ほか市役所へ事故報告したもの)

区 分	発生日	内容・対応
転倒	7月12日	早朝5時、居室から「ドン」と大きな音あり、ベッドと床頭台の間に右側臥位で転倒していた。意識あり、「転んでぶつけた」とのこと。右鼻から少量出血、頬が赤くなり腫れあり、痛みの訴えあり。バイタル安定。オンコールにて看護職員出勤様態確認、

		<p>経過観察。朝 8 時、家族へ経過説明と謝罪、通院了承得る。県病総合診療科通院、レントゲン検査にて骨折等はなく、頭痛ふらつきなく、疼痛訴えなく帰苑。家族へ報告と再度謝罪した。</p> <p>その後顔に青痰等できたが、徐々に回復治癒。</p> <p>原因：</p> <p>① 離床センサーが反応したが他者介助中にてすぐに駆け付けられなかった。</p> <p>② トイレに行こうとしたがサンダルを履いていなかったため滑った可能性あり。</p> <p>③ 床頭台に手を伸ばそうとしたが、上手につかめず、顔面を打った恐れ（不明）あり。</p> <p>対策：</p> <p>① センサーの反応にできるだけ早く駆けつける。</p> <p>② 衝撃を緩和するクッション等を活用する。</p> <p>③ 定時排泄誘導（概ね 5 時台に排尿あり）を検討する。</p>
--	--	--

○身体拘束廃止への取り組みについて

※7～8 月時点で身体拘束にあたる案件なし

○職員研修等

- ・ 7/14（水）リスクマネジメント研修①～危険予知トレーニング～ 13 名参加
- ・ 8/25（水）口腔ケア研修 part8（基本編） 11 名参加

※上記ほか、法人内研修、外部研修に各職員参加

○その他

- ・ 面会はリモートを主として、累計 7 月 40 回、8 月 38 回（概ね月 1 入居者につき 2 回まで）実施。窓越し面会も 7 月後半から徐々に開始。玄関先や相談室、1 階ユニットリビングで実施。

○主な行事等実施状況

- 8/4（水）安生園夏祭り（ねぶた運行） 8/4（水）音楽体操クラブ
- 8/11（水）防災訓練（水害・地震） 8/21（土）夏祭り・居酒屋